

廃油石けんの作り方

児童のみなさんが準備するもの（1人分）

- ゴム手袋か軍手 1組
- 牛乳パック1リットル
5～6個（みんなで）
- マスク 1枚
- 服装は、長袖長スボンでおこなう。

その他の準備物

- オイル缶 1個
- かくはん棒 1本
- お玉 1個
- 新聞紙 1日分



材料

- 水 900ミリリットル
- カセイソーダ 450グラム
- はい油 3リットル

* 苛性ソーダは、瓶等に入って薬局で販売しています。

劇団あひるのていぶを印刷して購入してください。

作り方

① 水を900ミリリットルはかっておく。



② オイル缶にカセイソーダを450グラム入れる。

カセイソーダを入れるときは、静かに手につかないように手ぶくろをして入れる。

③ ①の水を缶の中に静かに入れる。白いけむりが出るので、それをすったり目に入れたりしないこと。顔を缶の中に入れない。

④ かくはん棒でかきまぜてカセイソーダをとかす。

熱くなるので注意する。



5 カセイソーダがとけてとうめいになったら、はい油3リットルを入れる。



6 約30分かきませる。はじめの10分はよくかきませる。キャラメル色になる。

続けてまぜていると水あめ状になる。棒から液をたらして絵が描けたらOK。

7 冷めないうちに牛乳パックに入れる。お玉などを使うと入れやすい。ゆっくり冷やす。牛乳パックに入れて油がういている感じになったら、やわらかいうちはかきまぜてもOK。



⑧ 1ヶ月ほど乾燥させたら、
パックから出して小さく切る。1ヶ月ぐら
い乾燥させないとアルカリが強いので注意す
る。



⑨ 感謝の手紙といっ
しょにラッピングす
る。



- * 本日の活動
- 身支度の確認をし、石けん作りについて確認する。
(注意事項も確認)
- 手順に従って石けんを作る。
苛性ソーダを溶かすまでは担任（指導者）が行い、
廃油を加えた後の攪拌は児童が順番に行う。
- お玉で牛乳パックにつめて乾燥させる。